

## ほっかいどう市民防災講座

～まさか！その時子どもを守るために～

定員  
50名

参加無料

どなたでも参加できます

台風や地震などの「まさか」に備えて、日頃から、どのような備えをすればよいのか…特に小さな子どもを持つご家庭では、わからないことも多いと思います。

災害時は、事前の準備、命を守る大きな分かれ道となることも多く、日頃から災害に対して意識することが必要です。

防災教育の専門家である、北海道教育大学札幌校教授の佐々木貴子氏と一緒に、日常生活の延長からはじめる災害への備えについて考えてみましょう。

## と き

2017年11月27日(月) 13:30～16:30

## と ころ

道庁赤れんが2階 2号会議室  
(札幌市中央区北3条西6丁目)

## 内 容

- ・住んでいる地域で起こる災害を想像してみよう。
- ・生活の中で備えるものを整理してみよう。

## 応 募

電話・メール・FAXにて募集しています。  
応募締切：11月24日(金)まで

## 申込書

FAXでの申し込みの場合は、こちらに記入して送信して下さい。

お名前	住所	電話番号	道民カレッジ学生
		( ) —	はい・いいえ

※ 記載して頂いた個人情報は本講座に係る業務以外では一切使用いたしません。



北海道教育大学札幌校 教授

佐々木 貴子 氏

北海道防災会議委員  
札幌管区気象台学校防災教育研修会委員  
文部科学省中央教育審議会臨時委員(防災教育)  
北海道防災教育アドバイザー

## 略 歴

北海道釧路市生まれ。平成12年4月から北海道教育大学函館校助教授、平成18年4月同大学札幌校准教授、平成24年4月から同大学教授。平成28年4月から北海道教育大学附属札幌中学校校長を兼務する。阪神・淡路大震災を機に、防災の視点から学校教育のあり方を見直す必要性を感じ「防災の視点を取り入れた新たな家庭科・住生活教育のあり方に関する研究」に着手。平成10年から学校教育に災害図上訓練(DIG:ディグ)の手法を取り入れ、これからの共生社会における防災・減災の視点からの学校・地域・家庭の連携と、子どもたちに自助・共助、さらには分かち合いの心を育てていくことを目的に活動をしている。平成19年度防災まちづくり大賞において「子ども・地域と防災(防犯)教育プロジェクト」が「消防庁長官賞」を受賞。

## 問い合わせ先

ほっかいどう防災教育協働ネットワーク(事務局:北海道総務部危機対策課) 担当:望月・西谷内(にしやうち)  
電 話:011-204-5900(直通) FAX:011-231-4314  
E-mail:somu.bosai22@pref.hokkaido.lg.jp

ほっかいどうの防災教育

検索

